

野生いのししへのCSF(豚熱(旧称:豚コレラ)) 経口ワクチン散布を開始しました!

- 現在、府内の野生いのししでCSF(豚熱)の感染は確認されていませんが、近隣県では多くの感染した野生いのししが確認されています(福井県(55頭)、滋賀県(138頭)、三重県(42頭))。
- こうした状況の中、府内へのCSFウイルスの侵入リスクを低減させるため、府内の一部地域において、野生いのししへのCSF経口ワクチンの散布を開始しました。

・散布地域

舞鶴市、綾部市、南丹市、京都市の一部地域(野生いのしし感染確認県との府県境)

・散布時期

2月25日 ~29日



経口ワクチン

- ・ワクチンが入ったアルミ包の周りに、トウモロコシの粉などを固めたもの。
- ・ワクチンを食べたいのししの肉を食べても人の健康に影響はありません。



沖縄県の養豚場でCSF(豚熱(旧称:豚コレラ))の 発生が相次いで確認されています!

- 2月25日、沖縄県の養豚場で国内57例目(沖縄県では6例目)となるCSF(豚熱)の発生が確認されました。
- 沖縄県での発生は、野生いのししの感染確認地域から遠く離れた場所での発生で、CSFウイルスに汚染された飼料などにより感染した可能性が指摘されています。

- ・飼料に生肉を含む又は含む可能性がある場合は、十分に加熱処理してから与えて下さい。
- ・飼養場所に立ち入る時は、専用の服や長靴を着用し、念入りに消毒を行ってください。